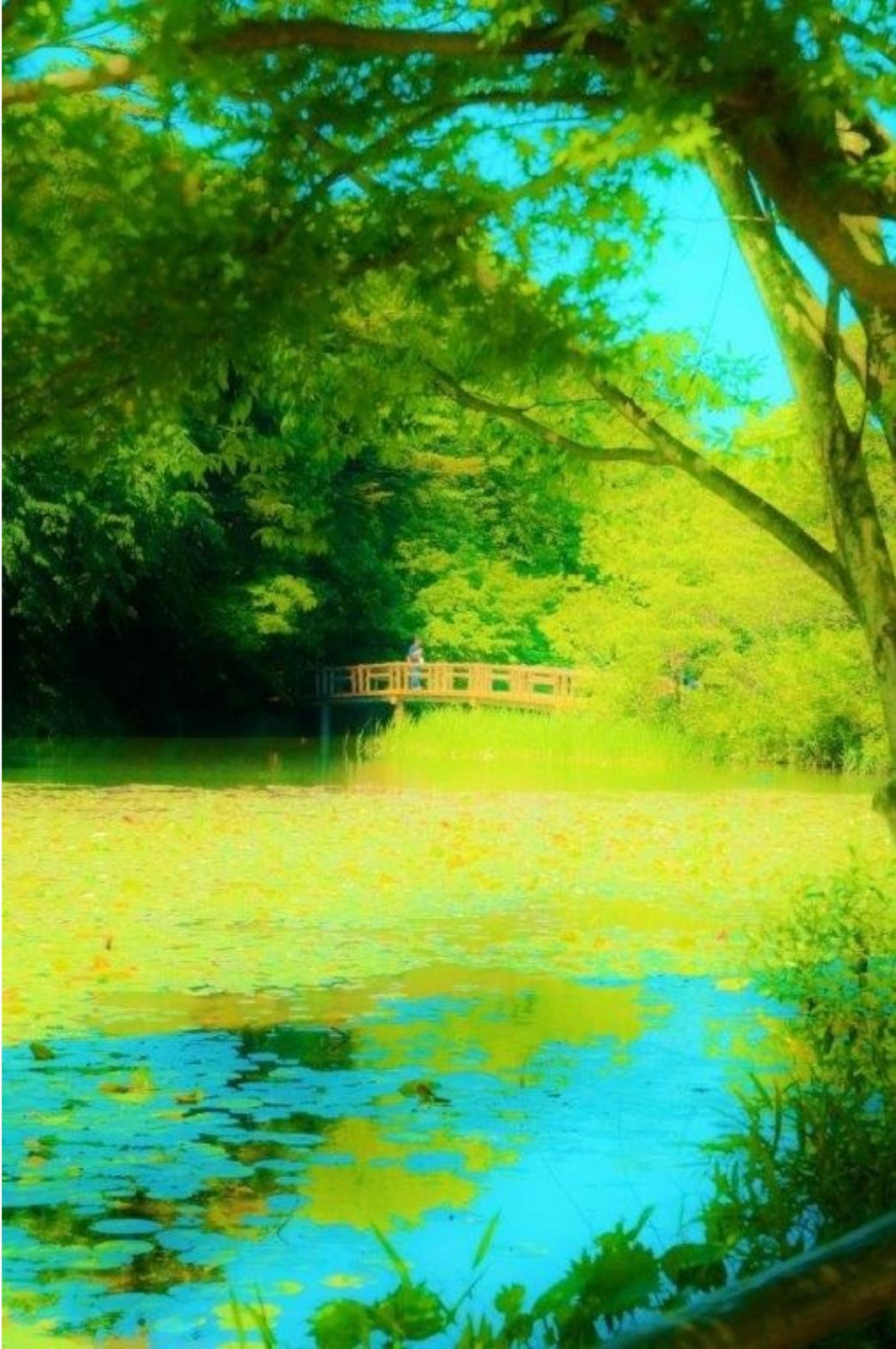


imager II

知恵沢・絵里・クラブトン

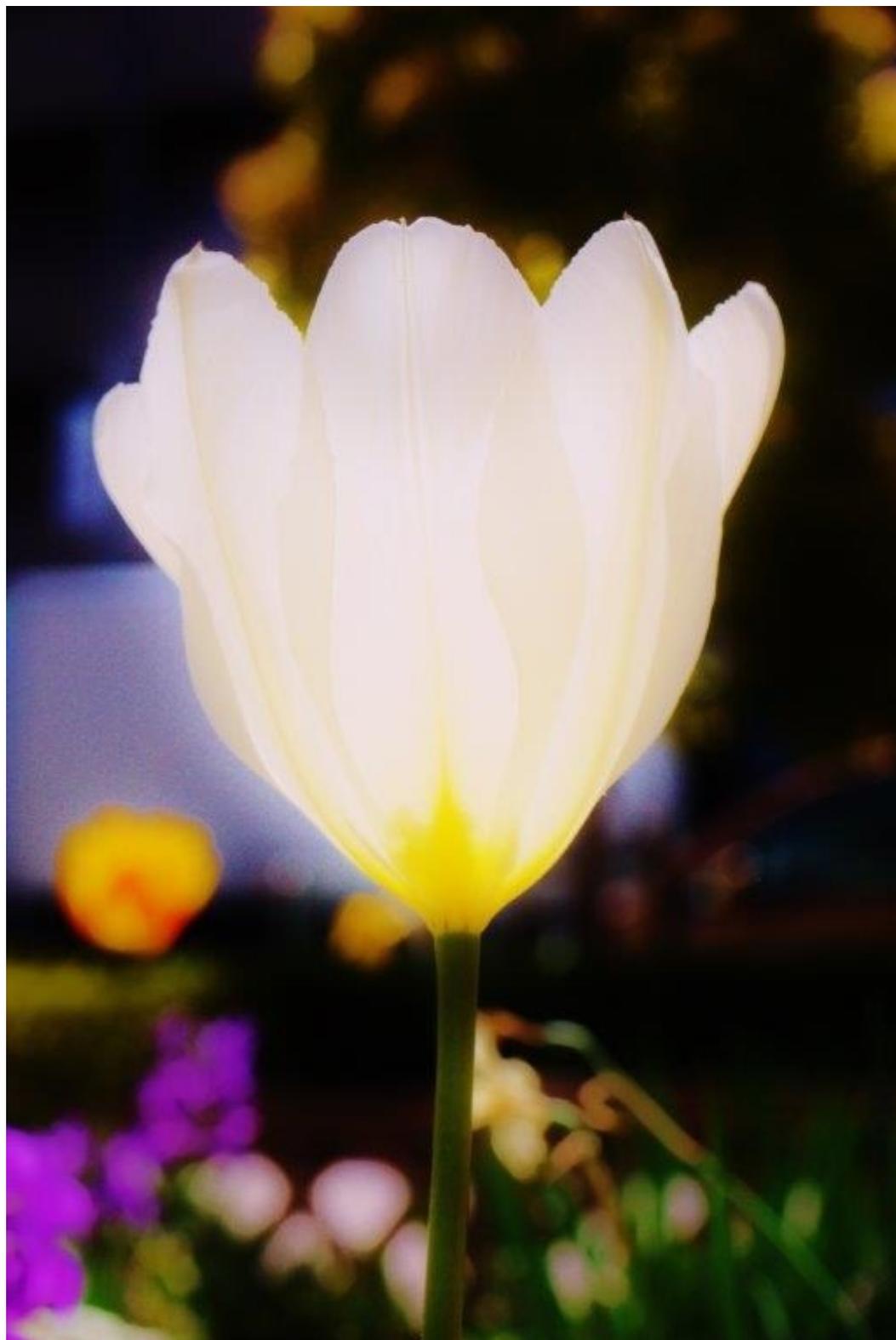
瑞々C。



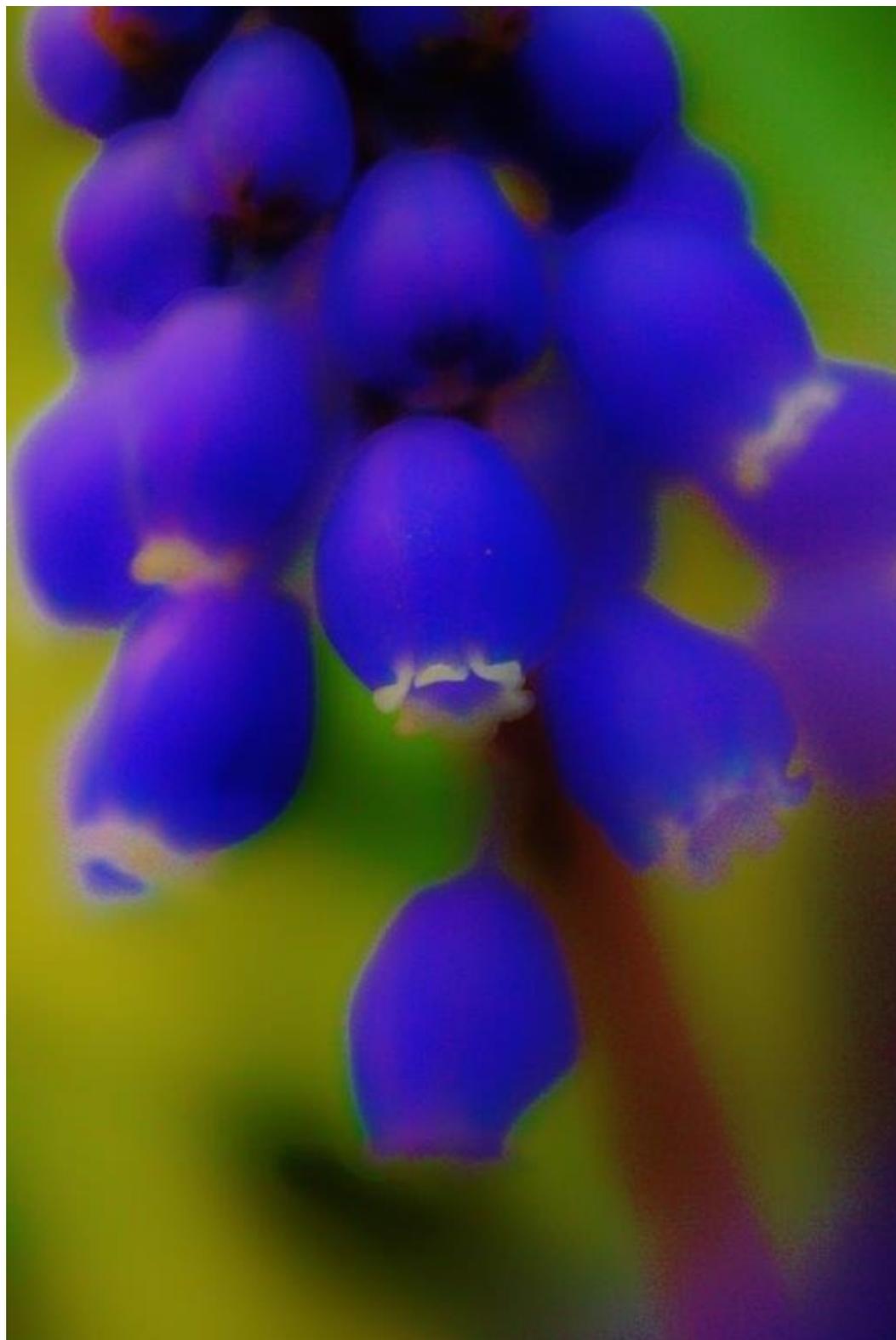
やさしさも、撒き散らせることが出来ればいいのにね。



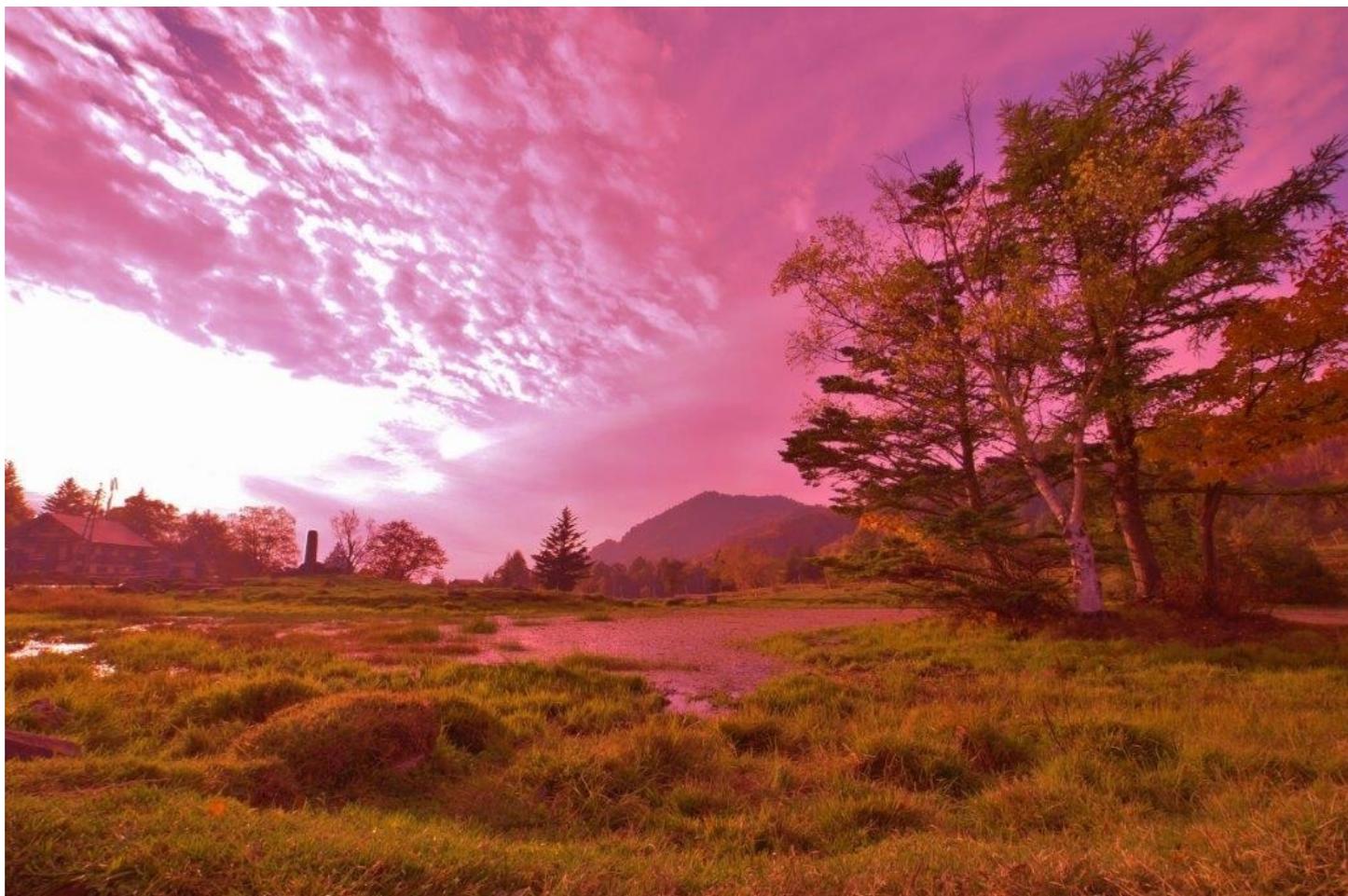
命の輝きは、何よりもまぶしい。



その小さな物は、独り占めしなければならぬのですか？



白いドレスを纏った少女を、見ませんでしたか？



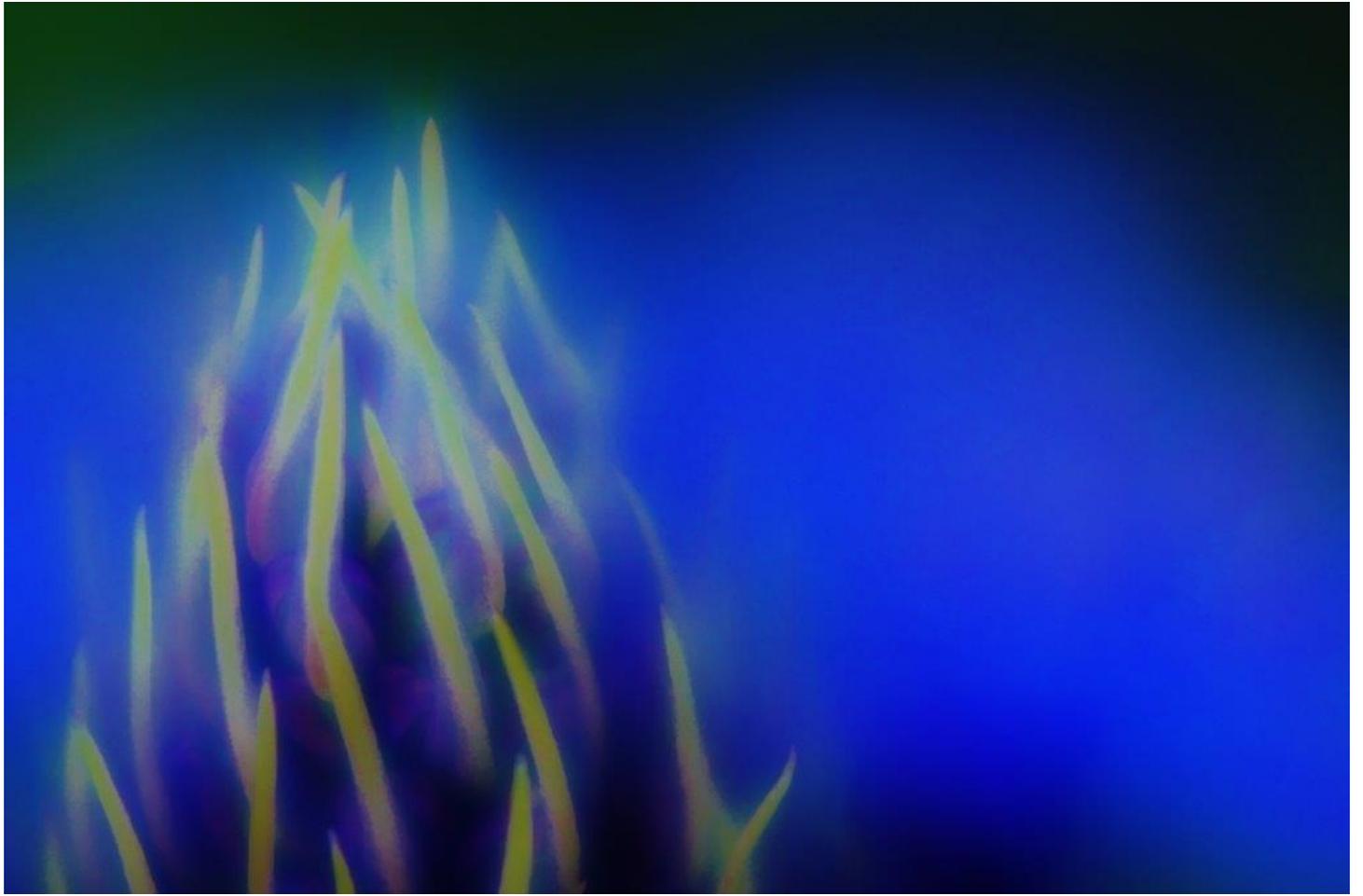
Here comes the sun.



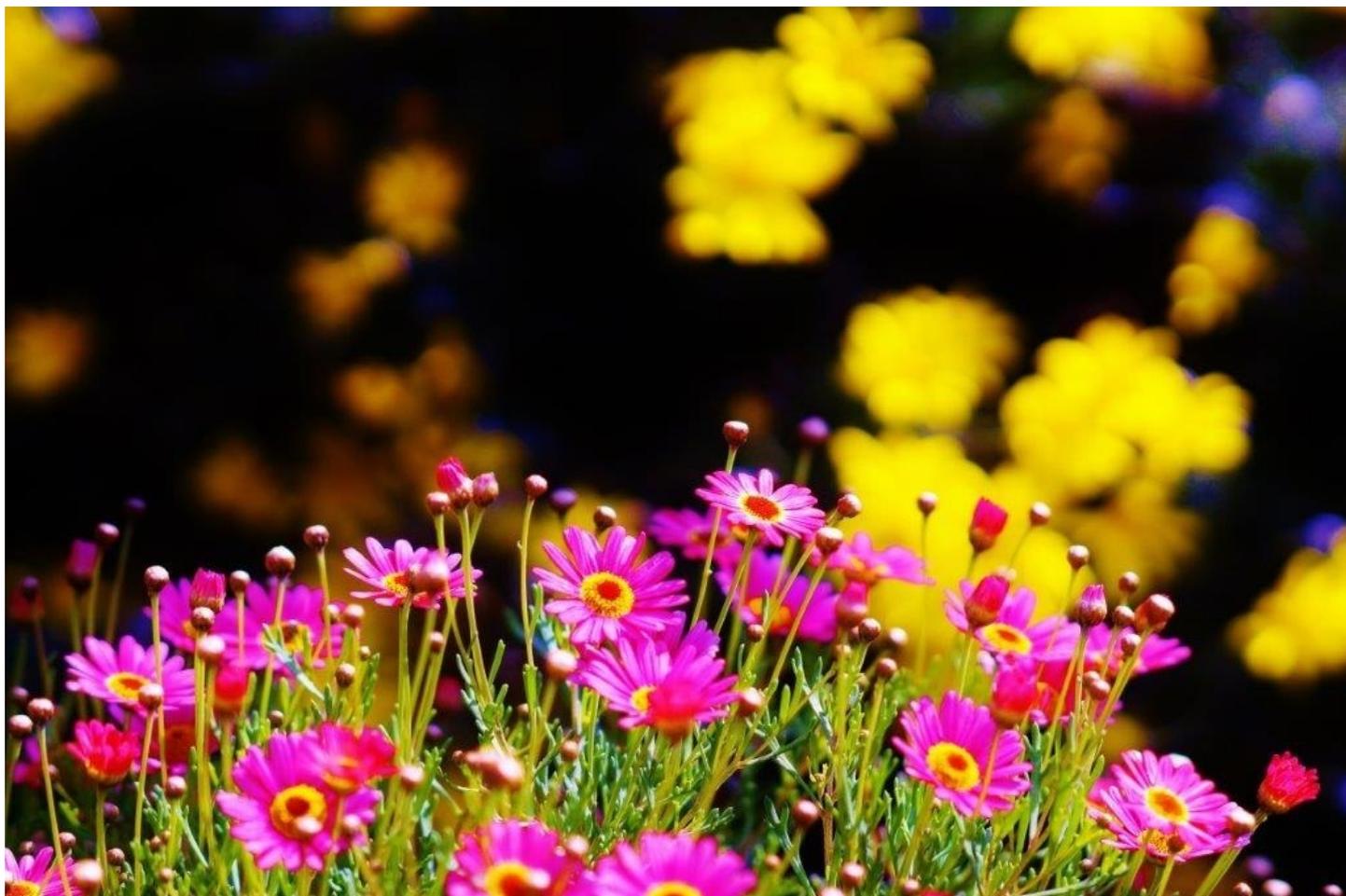
ウチっていいね。



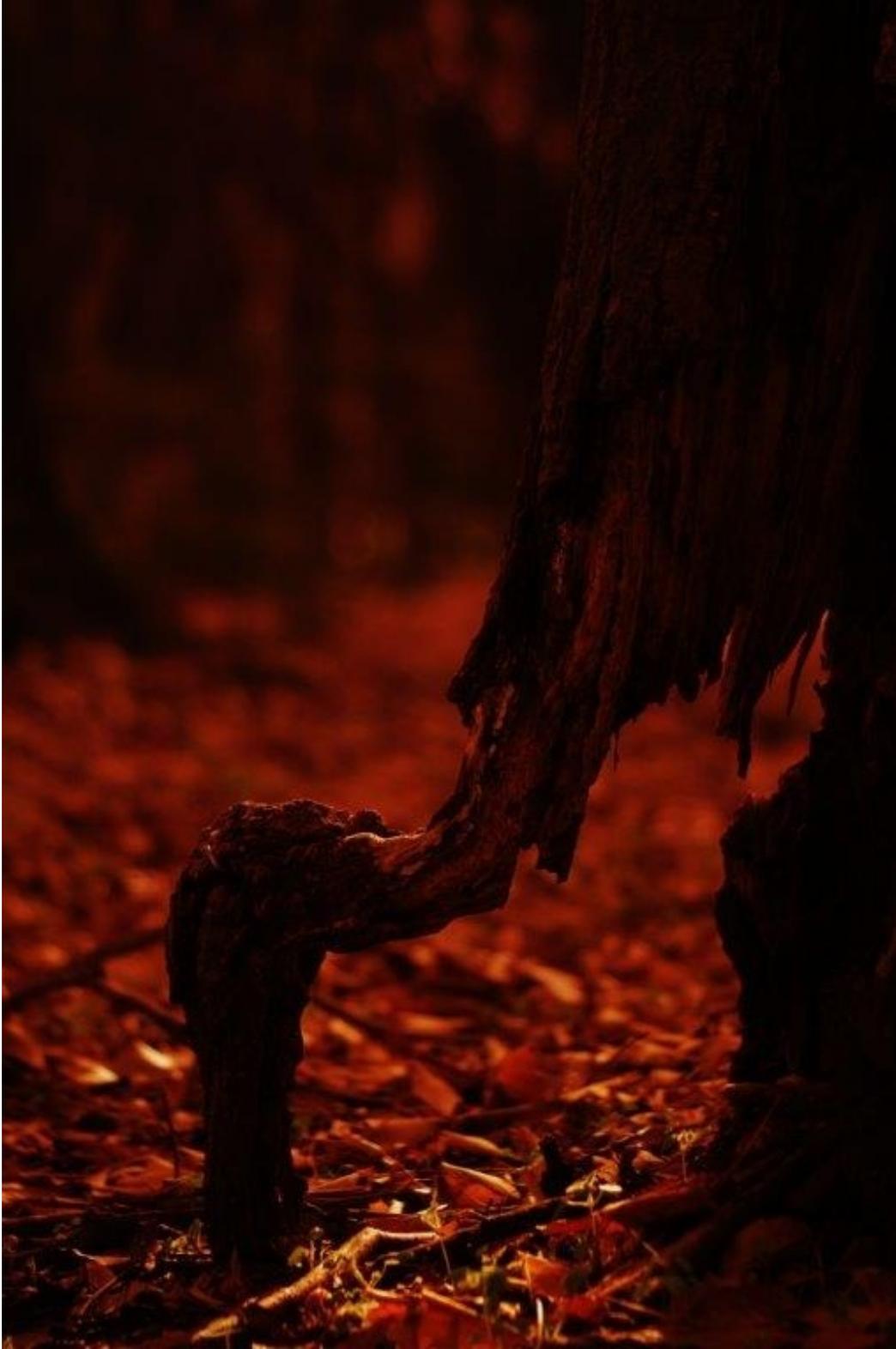
夢げに見えども、生気のほむら色に出で。



陽射しがピースで出来ていれば、世界はきっと幸せでいっぱいだ。



朽ちれど、居ずまいを保つ。



Restart. 大丈夫。もう一度、始めればいい。



ご近所付き合いのある町に住もう。





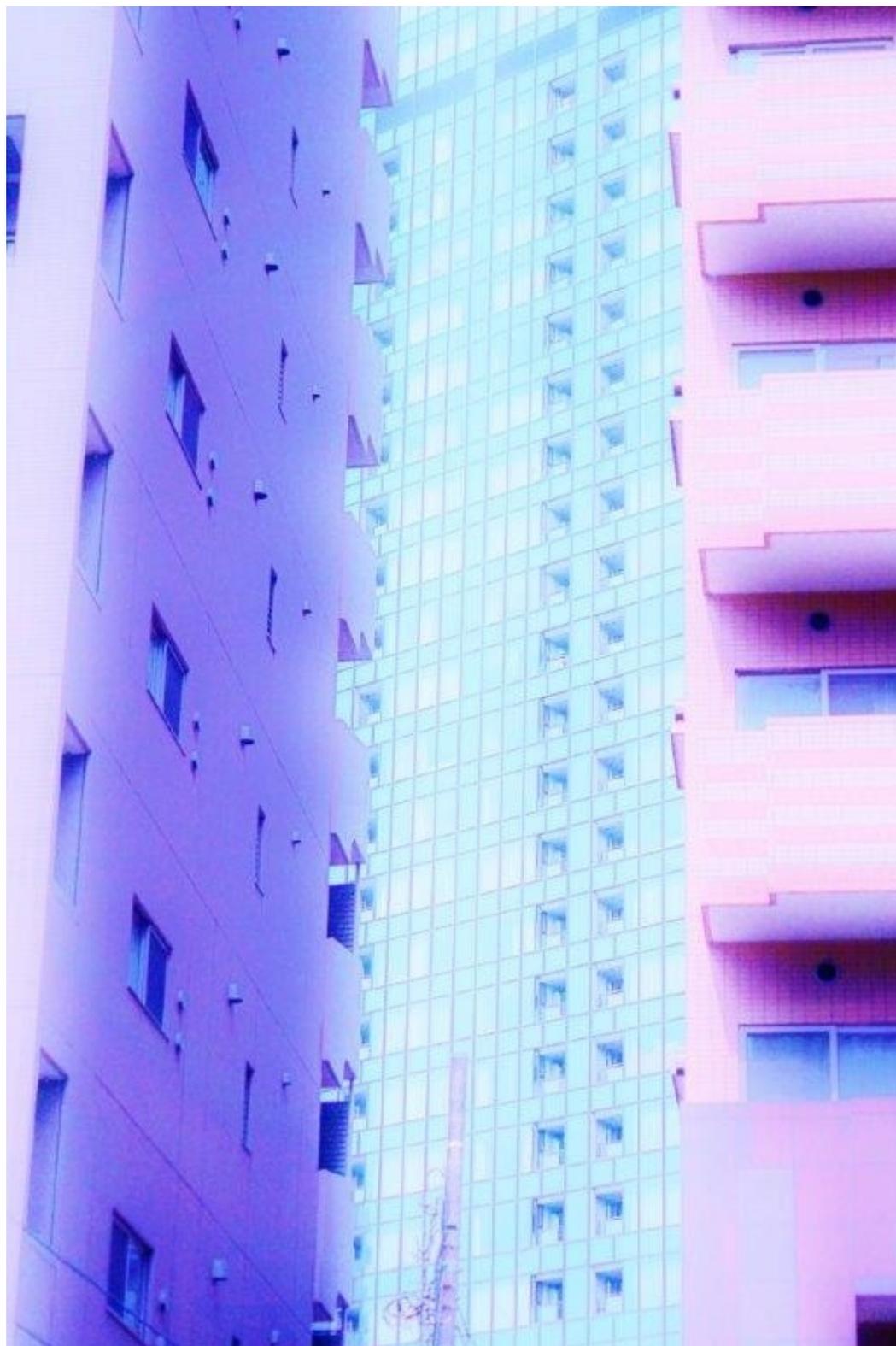
ただの青い空は、今は要らない。



燻るのは、郷愁の香り。



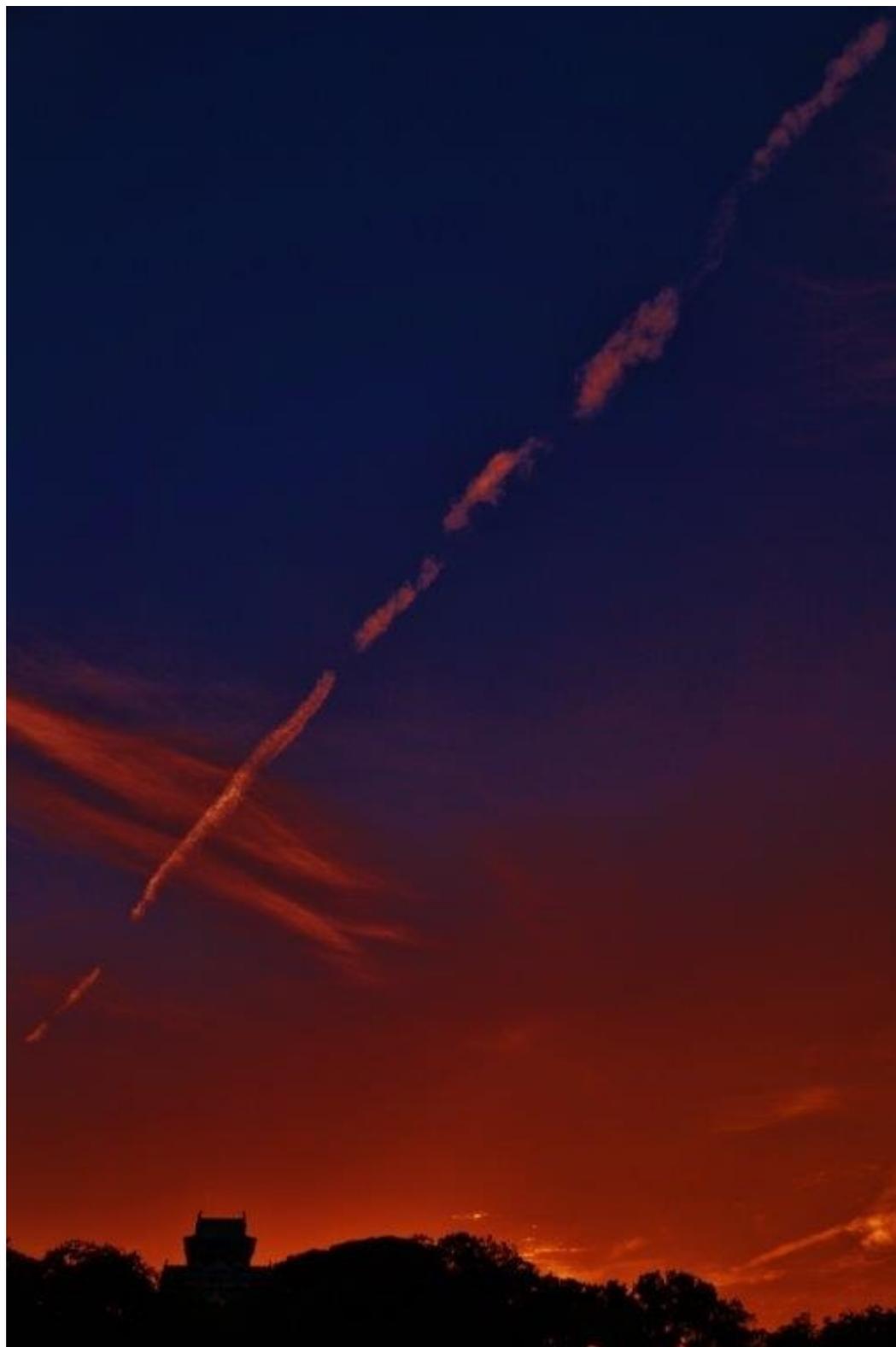
夢が破れても、人生は続く。人生が続く限り、夢は追える。



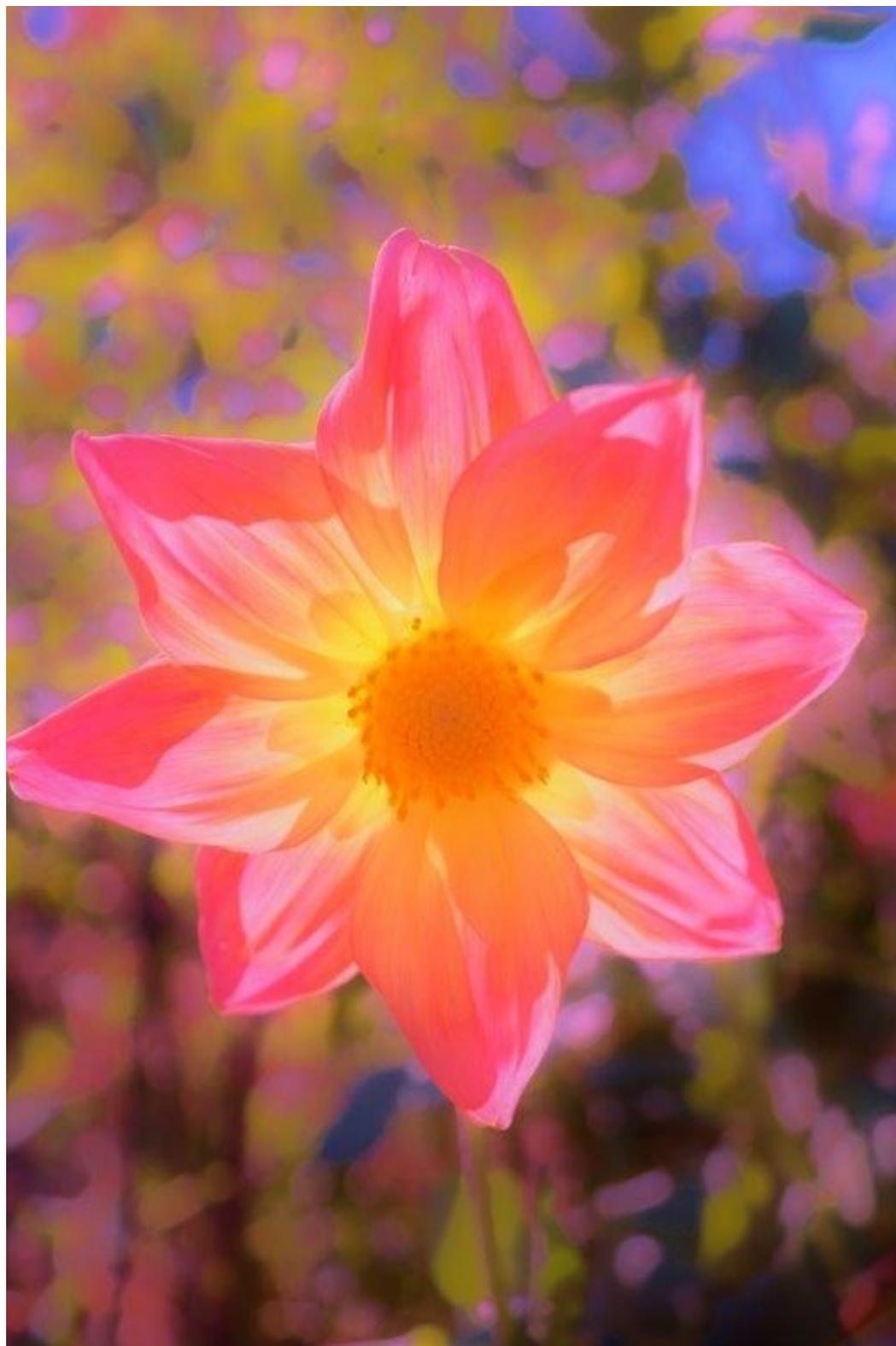
もっと素敵な語らいが、あなたには待っている。



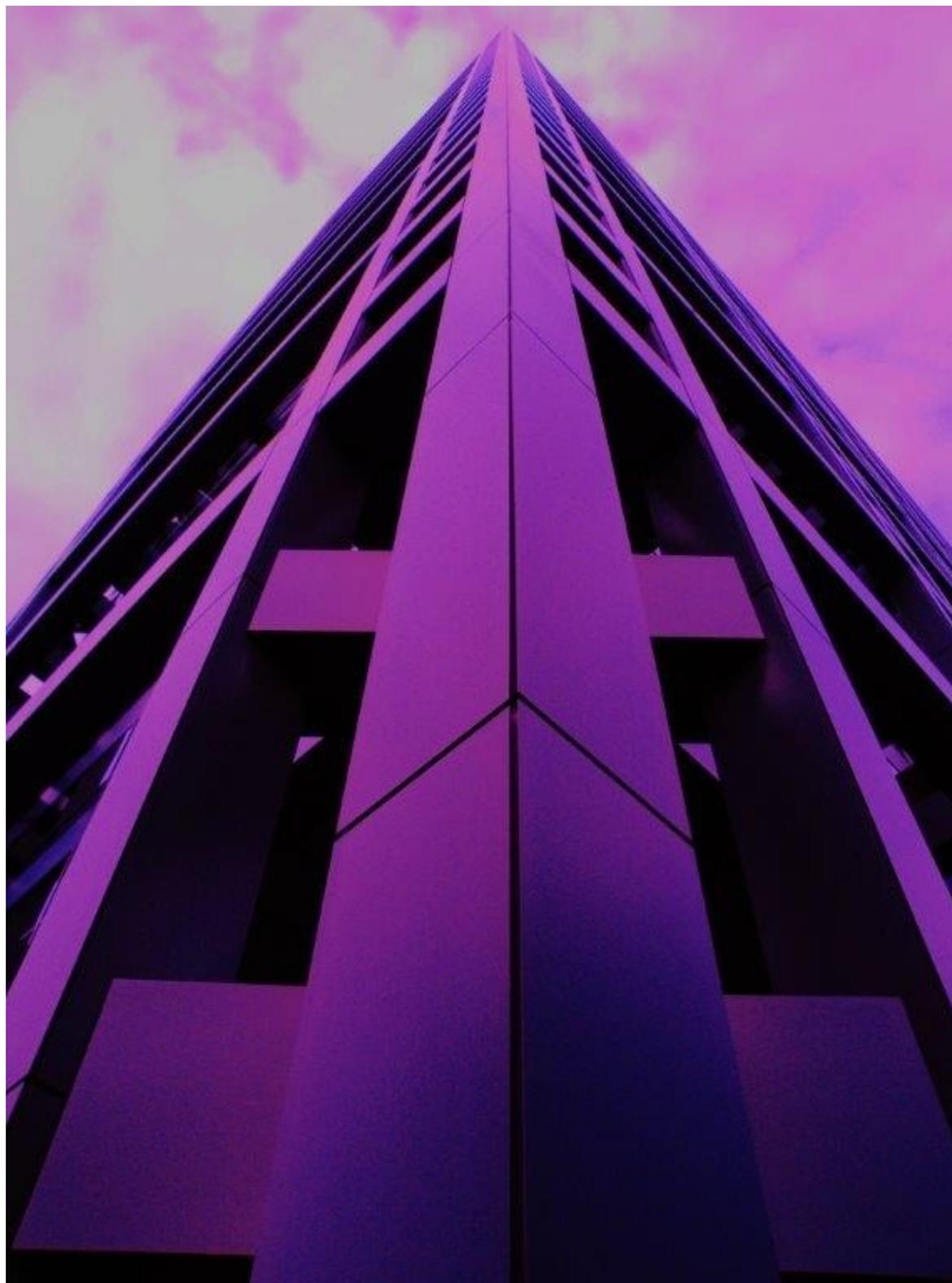
夕陽の向こうで待ってる。



生命力は太陽に似ている。



シンプルは、ゆるがない。



OBP. オオサカビジネスパワー。



沈視黙行。～狙いは外さない。～



imager-2

<http://p.booklog.jp/book/113260>

著者：知恵沢・絵里・クラプトン

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/usnq89428/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/113260>

電子書籍プラットフォーム：パプー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社トゥ・ディファクト